

私たち特定非営利活動法人 日本民家再生協会は、日本の伝統的な民家を残し、次世代に伝えていくために、建築の専門家や一般の愛好家が集まり活動している認定 NPO 団体です。民家にお住いの方のお悩みや疑問に、少しでもお応えできればとの思いから、この冊子を作りました。さらにお知りになりたい方は、下記の電話相談をご利用いただくか、お近くの民家再生専門家にお気軽にお問合せください。

ボランティアの民家再生専門家による電話相談
TEL 03-5216-3541

相談受付日については協会 HP <http://www.minka.or.jp> でご確認ください。

全国の民家再生専門家

北海道	武部建設 (株) Tel:01267-2-2312
宮城県	(有) ササキ設計 Tel:0225-61-2215
秋田県	(株) シーモワオカデザイン Tel:0187-84-2365
福島県	文藝座 (有) パロス商事 Tel:0243-33-1607 LABOTTO 八光建設 (株) Tel:024-995-5855
山梨県	伝匠舎 株式会社 石川工務所 Tel:0553-32-2170 一級建築士事務所アルケデアティス Tel:0553-33-7739
新潟県	長谷川工務店 Tel:0256-52-2308
長野県	兼広 小林工務店 Tel:0263-73-4895 有限会社 勝山建設 Tel:0269-23-2266 有限会社 田空間工作所 Tel:0266-58-6602 有限会社 飯田リフォームセンター Tel:0265-52-0056 高木建設株式会社 Tel:026-226-6061 株式会社 山翠舎 Tel:026-222-2211
茨城県	(株) 渡辺建工 Tel:0296-37-6124
栃木県	株式会社 茅葺屋根保存協会 (R) Tel:0285-51-0786
群馬県	株式会社 建築サービス Tel:027-352-0026 株式会社 新明工産 Tel:0276-72-6001
東京都	ふるさと情報館 Tel:03-3351-5601 (株) 恵田組 Tel:03-3261-1987 綜合建設 (株) Tel:03-3960-8777 西本建築事務所 一級建築士事務所 Tel:03-3959-0768 一級建築士事務所 WHAT Tel:03-3488-7386 松井建築研究所 Tel:03-3355-1254 (株) ひでしな商店 Tel:03-3522-0248 岡建工事株式会社 Tel:03-3624-1711 株式会社 龜屋工務店 Tel:042-449-8171
神奈川県	(有) O 設計室 Tel:0467-61-3013 設計工房 楽 GAKU 一級建築士事務所 Tel:0466-29-9488 株式会社 鎌倉設計工房 Tel:045-312-6604
千葉県	保川建設 (株) 一級建築士事務所 Tel:0475-23-3688 (株) ゆま空間設計 Tel:043-253-8801
石川県	株式会社 KUMU 工務店 Tel:076-273-0977
福井県	熊野建設 (株) Tel:0778-52-3848

岐阜県	山石古民家工社 Tel:0575-63-2136
静岡県	株式会社 育暮家ハイホームス Tel:054-636-6611 (有) 松永和廣設計事務所 Tel:0543-67-4774
三重県	(株) グランビル Tel:0594-24-2234
滋賀県	一級建築士事務所 株式会社 匠工房 Tel:0749-57-1055 株式会社 木の家専門店 谷口工務店 0748-57-1990 井上工務店 0748-72-0464
京都府	(株) 梅原工務店 Tel:0773-76-2224 岸下建設株式会社 Tel:0773-33-2270 株式会社 アラキ工務店 Tel:075-882-8668
兵庫県	(有) すぎもと工務店 Tel:0795-22-5823
奈良県	西本建築事務所 一級建築士事務所 Tel:0743-77-8095 (株) 木造建築 東風 Tel:0745-66-2645
和歌山県	(有) アール企画 Tel:0737-52-4999 株式会社 宮本工務店 Tel:0736-62-2427
鳥取県	(株) 岩崎組 Tel:0859-33-1954 (株) 創伸 Tel:0859-54-3121
島根県	株式会社 中島工務店 Tel:0854-82-2416
広島県	(有) 繁森建設 Tel:084-955-5599
香川県	株式会社 菅組 Tel:0875-82-2441
福岡県	古民家蘇生工房 Tel:093-452-3526 (有) 建築工房悠山想 Tel:0946-21-5076
佐賀県	(有) 夢木舎 Tel:0954-69-8333
熊本県	すまい塾古川設計室 (有) Tel:096-357-0973

この地域の民家再生の専門家は…

〒102-0085 東京都千代田区六番町 1-1 © 特定非営利活動法人 (認定 NPO) 日本民家再生協会 2015 不複製



もつと知りたい！
民家再生
現地再生編

「家が寒い」、「暗い」、「不便」、「地震がきたら心配」だから「この際、新しく建て替えた」。私たちの元にはこういったご相談が数多く寄せられます。でもちょっと待ってください。これらの問題はきちんと再生すれば、ほとんど解消できます。日本の民家は、長く住み継がれてきた家の歴史そのもの。現代では手に入らない材料を使って、丁寧に手作りされた民家は一度壊してしまえば、二度と建てられません。新しい家に建て替える前に、もう一度、民家再生を考えてみませんか。

特定非営利活動法人 (認定 NPO)



日本民家再生協会
JAPAN MINKA REVIVAL ASSOCIATION

◆「民家再生」って何をするの？現地再生って何？

民家再生は、何か特別なこと、お金のかかる贅沢なものではありません。要するに「リフォーム」ですが、きちんと再生するためには民家に特有の材料や構造、たとえば茅葺、漆喰、木材の継手や仕口などの知識が必要です。

民家が建てられた時代とは暮らし方も大きく変わっています。現代の私たちが快適に暮らせるように、最も適切な方法できちんと直すこと、それが「民家再生」です。

民家は建てられた場所で、いつまでも住み続けられるのが理想です。その場所で行う民家再生を「現地再生」と呼んでいます。これに対して他の場所に建物を移して再生することを「移築再生」と呼んでいます。

◆うちは古民家なの？直す価値があるかどうか解りません。

どのくらい古ければ古民家、という決まりはありませんし、古ければ価値があると言い切ることも難しいですね。今、全国で戦後に伝統的な工法で建てられた家が、どんどん壊されています。こうした家は、それほど古くなくても残してゆく価値が十分にあります。



再生前の家

◆民家再生ってどのくらい行われているの？

私たちの会員の民家再生専門家が手掛けた再生は、昨年1年間で60軒あまり。私たち以外によるものを含めれば、この数倍はあるでしょう。新築住宅の着工件数に比べれば微々たる数ですが、範囲は全国におよんでおり、民家再生が広く受け入れられていることを示しています。



再生後

◆家が大き過ぎて困ります。

大きい家は掃除するだけでも大変ですね。昔と違って、家に大勢のお客様を迎える機会も無くなりました。こういう場合は、小さい部屋をまとめて大きい一つの空間にする。過去に増築されている部分があれば元に戻す。生活空間をまとめて動線(人の動く線)を整理する。使わない部屋を取り去って減築する。等の方法で暮らし方に合わせた再生をおすすめします。



屋根裏に断熱材を入れて暖かく

◆家が寒くて困ります。

冷房の無い時代に夏を過ごせるように作られた民家は、冬場は厳しいですね。風呂場や洗面所など家のなかで温度差がある場合はヒートショック(温度差による血圧の急変が引き起こす脳卒中や心臓麻痺)の原因になりかねません。民家再生では多くの場合、新たに断熱材を入れたり、高性能なサッシに交換するなどの方法で断熱性を向上させています。



吹抜や高窓で明るい室内

◆家が暗くて困ります。

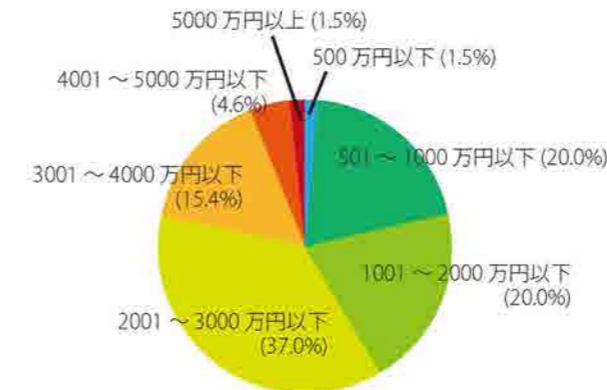
夏場の直射日光を遮るために軒の出を深くした民家の室内は、陰影豊かな落ち着いた空間です。それを楽しむのも民家再生の醍醐味の一つですが、天窓や高窓を開けたり、天井や壁を白くすることで明るくすることはできます。明るさと暗さのバランスを取り、暮らしやすく再生するのが民家再生専門家の腕の見せ所です。

◆民家再生の耐震性はどうですか？

民家に住み続けるうえで、耐震性をもっとも気になる場所。再生工事の際には、基礎の補強、耐震壁を増やす、屋根を軽量化する等の方法で耐震性を向上させることが多いようです。お住まいの地域によっては耐震改修工事への補助金が使える場合もありますので、まずは専門家による耐震診断をおすすめします。



梁を追加して耐震補強



当協会の登録事業者(民家再生専門家)アンケートによる

◆民家再生にはどのくらいお金がかかりますか？

再生の仕様や建物の大きさによって、かなり幅があります。昨年の事例では、2,000～3,000万円の工事が最も多く4割弱を占めていますが、1,000万円以下、1,000～2,000万円もそれぞれ2割となっています。小規模な改修なら通常のリフォームと同じですが、限られた予算のなかで、古い家の良さを引き出しながら、構造や設備にもバランス良くコストをかけていくことが肝心です。

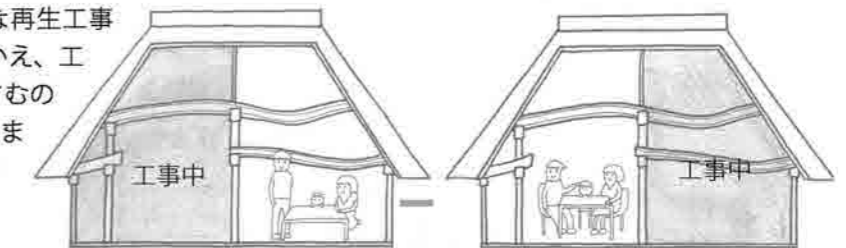
(※2015年現在)

◆民家再生の工事期間はどのくらいですか？

工事の規模によっても異なりますが、半年程度の場合が多いようです。それほど大きくない工事なら2～3ヶ月で終わる場合もありますが、地域によっては積雪の時期を避けるなどの工夫が必要なこともあります。

◆住んだままでも民家再生できますか？

工事の範囲にもよりますが、全面的な再生工事の場合は難しいかもしれません。とはいえ、工事期間中に引っ越しとなると出費がかさむので、住みながらの再生も多く行われています。一般的には工事を1度にやった方が安上がりですが、あえて2回に分けることで全体の費用が抑えられることもあります。



住みながら工事できる場合も

◆民家再生は誰に頼めばよいか？

かつて民家は住み手が自ら繕い、時には近隣の人が集まって作業していました。また大きな家には出入りの大工さんがいたかもしれません。現代では設計事務所、工務店、建設会社等に頼むこととなります。一概には言えませんが「デザインにこだわりたい」、「複数の工務店から選んで欲しい」という場合は設計事務所。「社寺を手がけるような高い技術力の大工さんにおまかせしたい」「地域に溶け込んだ民家を地元で末永く面倒をみて欲しい」という場合は工務店、建設会社の方が良いでしょう。どちらにしても民家再生に詳しく、要望をよく聞いて一緒に考えてくれる相手を選ぶことが大事です。

